

# 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立大山小学校
-----	------------

## 1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を文の中で正しく使うことや日常生活で使われている慣用句の意味を理解して使うことができた。</li> <li>相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話すこと、計画的に話し合うために、司会の役割について捉えること、質問の意図を捉えることなど「話す・聞く能力」を問う問題の正答率が高かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること。</li> <li>目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読むこと。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>「数と計算」「図形」「数量関係」の正答率が高かった。</li> <li>1に当たる大きさを求める問題場面で、数量の関係を問う問題、小数の除法の意味について理解していることを問う問題がよくできた。</li> <li>示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現できることを問う問題がよくできた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述すること。</li> <li>棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断すること。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>A区分・B区分ともに満遍なくよくできた。中でも「エネルギー」「地球」の正答率が高かった。</li> <li>科学的な言葉や概念を理解し、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、実験を構想することができた。</li> <li>実験結果から言えることだけに言及した内容を記述することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より妥当な考えを作り出すために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述すること。</li> <li>物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適応できること。</li> </ul>
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>5年生までに受けた授業や課外活動で、地域のことを調べたり地域の人と関わったりする機会があり、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと回答した児童が多かった。多くの児童は、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加しており、人の役に立つ人間になりたいと答えていた。社会のことがらや自然のことがらに「不思議だな」「おもしろいな」と思っている児童が多く、ニュースの視聴をよくするなど、情報収集を積極的に行っていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>起床時刻に関しては、毎日同じくらいの時刻であるが、就寝時刻にはばらつきが見られること。</li> <li>家庭学習に関して、宿題は確実に取り組んでいるが、自学の内容、時間には個人差が見られること。</li> </ul>

### 2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p><b>【国語】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べながら考える活動や文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読む活動を増やしていく。</li> <li>読む力を高めるために、幅広く読書活動が行えるよう環境を整え、習慣化を図っていく。</li> </ul> <p><b>【算数】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料を分類し、表やグラフを用いてわかりやすく表したり、意味を考えて読み取ったりできるようにするとともに、それを言葉や数を用いて記述できる力を育てていく。</li> </ul> <p><b>【理科】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返る時間を大切にし、考察したことを記述する力を伸ばしていく。</li> </ul>
---

### 2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<p>大山小学校では、地域に根ざしたグローバル人材の育成をめざして、様々な取り組みを行っています。学習や生活の中にコミュニケーション能力を高める活動を数多く設定しており、「話す・聞く能力」が伸びていることが調査結果からわかりました。これからも小規模校の良さを生かして、一人ひとりの力を伸ばしていくために、きめ細やかな指導を心がけ、授業の充実に向けて、積極的に取り組んでいきます。</p> <p>また、調査結果から、学校の決まりを守り、宿題を欠かさずやり、最後まであきらめずに問題解決に臨む児童の素晴らしい面を見ることができました。中でも「人の役に立つ人間になりたい」という意識の高さは、地域や家庭での大人の背中を見て、児童が学んできた価値観であると思われます。</p> <p>一方で、生活習慣に課題が見られる傾向も現れていました。放課後、休日の過ごし方を含め、主体的な時間の使い方ができるよう、ご家庭でも話題にしていってください。学校では、家庭や地域との連携を大切にしながらか、子どもたちを育てていきます。教育相談の機会など、ぜひご活用ください。</p>
---